

1. 法人の概要

様式1-1

一般財団法人 神戸在宅医療・介護推進財団		保健福祉局
〔住 所〕 〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番18号		〔電 話〕 078(743)8200 〔FAX〕 078(743)8211
〔ホームページアドレス〕 http://www.kzc.jp		
〔設立年月日〕 昭和62年7月7日 〔名称変更〕 平成28年4月1日	〔基本財産又は資本金〕 100,000千円（本市出捐35,000千円 35%）	
〔設立目的〕 在宅あるいは地域における高齢者等に対する医療・介護サービス（在宅医療・介護）についての推進を図り、もって、高齢者等の福祉の向上に寄与することを目的とする。		
〔主務官庁〕 —	〔市所管課・連絡先〕 保健福祉局健康部地域医療課 078(322)5246	

2. 役職員の状況(株式会社以外)

様式1-2

【各年度7月1日現在】

		平成28年度					平成29年度					平成30年度					
		固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	
役員	評議員	常勤				0					0					0	
		非常勤		3		12	15		1	1	13	15		2	1	13	16
		計	0	3	0	12	15	0	1	1	13	15	0	2	1	13	16
	理事	常勤	2		3		5	3		2		5	2		4		6
		非常勤		1		1	2		1		1	2		1		1	2
		計	2	1	3	1	7	3	1	2	1	7	2	1	4	1	8
	監事	常勤					0					0					0
		非常勤				2	2				2	2				2	2
		計	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2
	役員計	常勤	2	0	3	0	5	3	0	2	0	5	2	0	4	0	6
		非常勤	0	4	0	15	19	0	2	1	16	19	0	3	1	16	20
		計	2	4	3	15	24	3	2	3	16	24	2	3	5	16	26
職員	常勤	387	2	13	32	434	420	2	13	25	460	436	2	15	29	482	

会計監査人	おいていない
-------	--------

常勤役員等平均年間報酬(千円)	11,370
固有職員平均年間給与(千円)	3,841
固有職員平均年齢	45

} 平成29年度決算ベース

3. 主要事業の状況(平成29年度)

様式1-3

(単位:千円)

	事業1	事業2	事業3	事業4	事業5	
事業名	調査研究事業	地域医療・介護向上支援事業	病院事業	老人保健施設事業	老人保健施設事業	
事業概要	神戸市医師会に委託して、在宅介護実態調査を実施	医療・介護人材の育成他	回復期リハビリテーション病棟の運営による入院診療を中心に実施	神戸市から指定管理者の指定を受けて、老人健康センターの管理運営を実施	介護老人保健施設リハ・神戸の管理運営を実施	
事業実績	在宅長期寝たきり者 2,118人 の実態調査を実施	実習生等の受入れ(年間延べ) 2,473人	入院延べ患者数 58,571人 外来延べ患者数 1,896人	延べ入所者数 16,720人 延べ通所者数 5,651人	延べ入所者数 29,576人 延べ通所者数 7,276人	
ミッションとの関わり	なし	なし	あり	なし	なし	
ミッションNo.			3			
公益 / 収益	公益	公益	収益	収益	収益	
自主・補助・委託・指定管理の別	自主、一部補助	自主	自主	指定管理	自主	
競争の有無(委託・指定管理)	なし	なし	なし	一部競争	なし	
収 益 (A)	市からの委託料等		4,646	75,290		
	市からの補助金					
	使用料					
	その他	5,200	3,432	2,566,489	279,270	527,885
	合計	5,200	3,432	2,571,135	354,560	527,885
費 用 (B)	人件費	3,392	8,905	1,806,048	259,140	335,684
	物件費	1,797	791	582,393	125,968	139,764
	減価償却費	1,026		64,635	753	31,095
	支払利息			446		4,208
	その他			336		4,662
合計	6,215	9,696	2,453,858	385,861	515,413	
損益(A-B)	△ 1,015	△ 6,264	117,277	△ 31,301	12,472	

3. 主要事業の状況(平成29年度)

様式1-3

(単位:千円)

		事業6	事業7	事業8	事業9	事業10
事業名		訪問看護事業	在宅介護支援事業	在宅医療・介護連携支援事業	住宅改修助成事業	法人管理
事業概要		市内4カ所に設置するステーションで訪問看護事業を実施	市内3カ所で地域包括支援センターと市内5カ所で居宅介護支援事業を実施	各区に設置・運営する医療介護サポートセンターにおいて、コーディネーターの確保・立ち上げ支援等市から委託を受け実施 認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を目的に、市から委託を受けて認知症初期集中支援事業を実施	神戸市から委託を受けて、住宅改修助成事業と介護保険住宅改修工事実地調査を実施	法人の管理業務
事業実績		利用者数 812人 訪問回数 59,170回	ケアプラン管理数 7,666件 介護予防プラン管理数 10,381件	東灘、灘、兵庫、長田、須磨、西の6区は各2名、中央、垂水の2区は各1名の計14名のコーディネーターを雇用・確保	完了件数 471件、介護保険住宅改修工事実地調査 29件	
ミッションとの関わり		あり	なし	あり	あり	なし
ミッションNo.		2		1、5	4	
公益 / 収益		収益	収益	収益	収益	公益
自主・補助・委託・指定管理の別		自主	自主	委託	委託	自主
競争の有無(委託・指定管理)		なし	一部競争	なし	なし	なし
収 益 (A)	市からの委託料等		72,748	138,985	47,327	
	市からの補助金					
	使用料					
	その他	583,115	201,729	1,187	1,670	700
	合計	583,115	274,477	140,172	48,997	700
費 用 (B)	人件費	454,388	252,718	111,931	37,229	278
	物件費	81,537	29,078	27,812	11,716	2,934
	減価償却費	1,317	1,054	428	50	170
	支払利息		48		0	
	その他		348		0	
合計	537,242	283,246	140,171	48,995	3,382	
損益(A-B)		45,873	△ 8,769	1	2	△ 2,682

4. 市の財政的関与

様式1-4

(単位:千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
補助金			15,948	
負担金等(※1)				
委託料等	競争なし	46,054	58,288	194,470
	競争あり	142,310	146,537	144,526
うち指定管理	非公募	74,000	75,290	75,290
	公募			
貸付金残高				
債務保証等残高				

※1 分担金・負担金・出捐金(寄附)を含む

5. 財務状況（株式会社以外）

様式1-5

(単位：千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	28 → 29増減	
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部	当期経常増減額	59,927	123,676	220,578	96,902
		経常収益	4,049,030	4,148,919	4,504,672	355,753
		うち公益	3,888	4,098	4,332	234
		うち公益以外	4,045,142	4,144,821	4,500,340	355,519
		経常費用	3,989,103	4,025,243	4,284,094	258,851
		うち事業費（公益）	17,485	18,191	15,911	▲ 2,280
		うち事業費（公益以外）	3,967,570	4,002,750	4,264,801	262,051
		うち管理費（公益）	4,048	4,302	3,382	▲ 920
		うち管理費（公益以外）	0	0	0	0
		評価損益等	0	0	0	0
	当期経常外増減額	▲ 4	▲ 7,470	0	7,470	
	経常外収益	0	5	0	▲ 5	
	経常外費用	4	7,475	0	▲ 7,475	
	法人税、住民税及び事業税	30,910	54,765	89,637	34,872	
	当期一般正味財産増減額	29,013	61,441	130,941	69,500	
	一般正味財産期首残高	2,043,131	2,072,144	2,133,585	61,441	
	一般正味財産期末残高	2,072,144	2,133,585	2,264,526	130,941	
	指定正味財産	当期指定正味財産増減額	▲ 7,427	▲ 2,311	▲ 5,347	▲ 3,036
		指定正味財産増加額	0	3,526	0	▲ 3,526
指定正味財産減少額		7,427	5,837	5,347	▲ 490	
うち一般正味財産への振替額		7,427	5,837	5,347	▲ 490	
指定正味財産期首残高		181,201	173,774	171,463	▲ 2,311	
指定正味財産期末残高		173,774	171,463	166,116	▲ 5,347	
正味財産期首残高	2,224,332	2,245,918	2,305,048	59,130		
当期正味財産増減（※）	21,586	59,130	125,594	66,464		
正味財産期末残高	2,245,918	2,305,048	2,430,642	125,594		
貸借対照表（B/S）	資産合計	3,408,299	3,547,390	3,755,819	208,429	
	流動資産	2,349,765	2,564,904	2,717,085	152,181	
	固定資産	1,058,534	982,486	1,038,734	56,248	
	うち建物	389,359	373,871	358,828	▲ 15,043	
	負債合計	1,162,381	1,242,342	1,325,177	82,835	
	流動負債	363,687	439,979	506,612	66,633	
	うち短期借入金	0	0	0	0	
	固定負債	798,694	802,363	818,565	16,202	
	うち長期借入金	293,650	260,090	226,530	▲ 33,560	
	正味財産合計	2,245,918	2,305,048	2,430,642	125,594	
指定正味財産	173,774	171,463	166,116	▲ 5,347		
一般正味財産	2,072,144	2,133,585	2,264,526	130,941		

(単位：千円)

主な経常費用	平成27年度	平成28年度	平成29年度	28 → 29増減
人件費	2,968,333	3,036,116	3,269,714	233,598
減価償却費	141,932	110,818	100,528	▲ 10,290

※ [平成29年度・当期正味財産増減] が赤字の場合は理由を記載してください (50字程度)

--

6. 経営指標(株式会社以外)

様式1-6

経営指標				平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	経営指標に関する分析・評価
健全性	正味財産比率	正味財産/資産*100	法人の財政状態の健全性、長期的な安定性(支払能力)を示すもの。数値が大きいほど望ましい。	65.9%	65.0%	64.7%	-0.3ポイント	未払金や賞与引当金等の流動負債が増加したため、流動比率は減少したが、正味財産増減額では引き続き黒字を計上しており、全体的には、高い流動比率の維持と固定比率や借入金の減少により、安定した経営基盤が確保できている。
	流動比率	流動資産/流動負債*100	法人の短期の支払能力を示すもの。200%以上であることが望ましい。ただし、資産の内容によっては、数値がそのまま支払能力を示さない場合もある。	646.1%	583.0%	536.3%	-46.6ポイント	
	固定比率	固定資産/正味財産*100	財務の安定性を示すもの。固定資産がどの程度自己の資本でまかなわれているかを示す。数値が低いほど望ましい。	47.1%	42.6%	42.7%	0.1ポイント	
	借入金比率	借入金残高/資産*100	法人の財源がどの程度借入金によりまかなわれているかを示す。数値が大きければ利息負担も大きい、業態によって望ましい数値は異なる。	8.6%	7.3%	6.0%	-1.3ポイント	
採算性	収支比率	経常費用/経常収益*100	収入と支出のバランスを示すもの。100%を超過している場合は、通常の事業活動で赤字になっていることを示す。	98.5%	97.0%	95.1%	-1.9ポイント	主に病院事業の収益増加に伴い、全体の収支比率が改善した。
効率性	人件費比率	人件費/経常収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの人件費がかかっているかを示す。数値が高ければ経営を圧迫する可能性があるが、低ければ職員の士気が下がる可能性がある。	73.3%	73.2%	72.6%	-0.6ポイント	職員数の増加に伴い、人件費は増加したが、それを上回る収益の増加に伴い、比率は低下した。管理費については、前年度並みであった。
	管理費比率	管理費/経常収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの間接経費がかかっているかを示す。数値が低いほど効率が良いこととなり望ましい。	0.1%	0.1%	0.1%	0.0ポイント	
自立性	市財政的関与比率	(市補助+随契委託)/経常収益*100	通常の事業活動に市からの収入の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	1.1%	1.8%	4.3%	2.5ポイント	認知症初期集中支援事業等市からの委託事業の増加に伴い、関与比率は増加した。なお、市からの借入金は無い。
	市借入金依存度	市借入金/資産*100	資産に市からの借入金の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0ポイント	
その他	公益事業比率	公益事業費用/経常費用*100	事業全体のうち、公益事業をどの程度行っているかを示す。数値が高いほど公益事業を行っていると言えるが、公益事業の財源を確保するために収益事業を行うことも想定されている。公益法人であれば、50%を切ることは望ましくない。	0.5%	0.6%	0.5%	-0.1ポイント	概ね一定割合で公益事業を継続している。